

既存の取組

- ◆ スーパーサイエンス
ハイスクール
- ◆ 非認知能力育成
- ◆ DXハイスクール など

+

在り方検討



すべての子どもに
公平で質の高い教育

01 地区別情報交換会

現状・課題等の情報共有

02 地区別検討会

地区ごとにゼロベースで
幅広く在り方を検討

検討方法

- 座長は第三者（有識者等）で開催
- 開催の要望を頂くなど、準備の整った地区から順次開催

検討内容

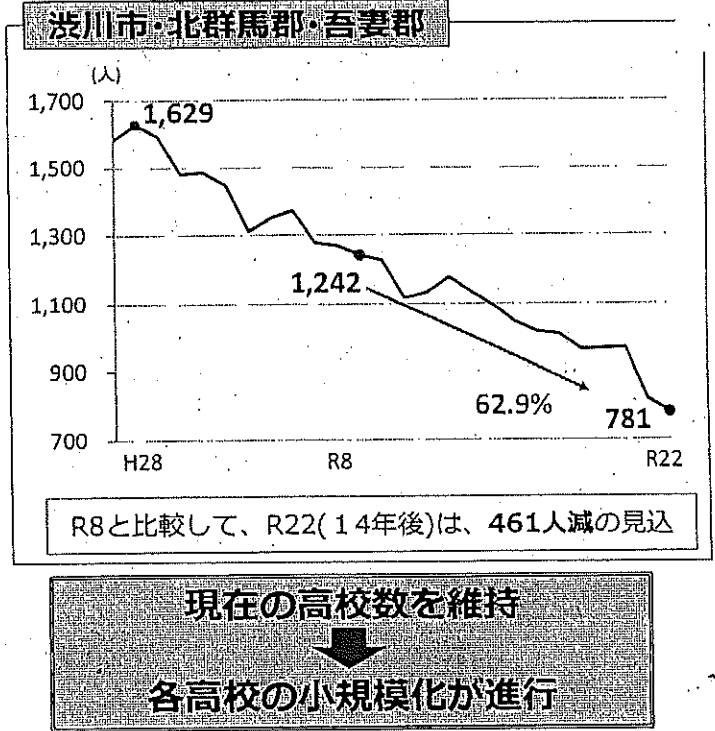
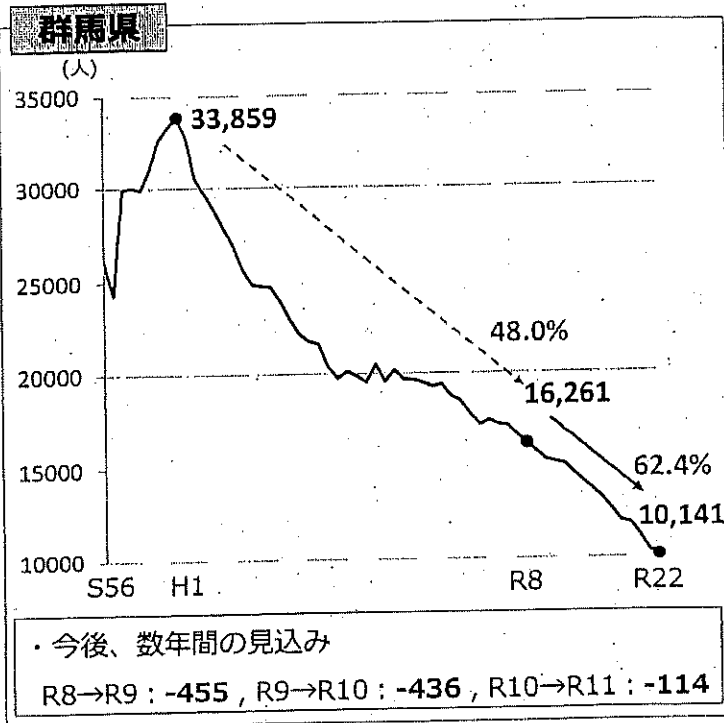
○地区の高校の未来像について

- ・生徒、地域の未来にとって、どのような高校が必要か
- ・各地区にふさわしい高校とは 等

ゼロベースで
地区関係者による
検討

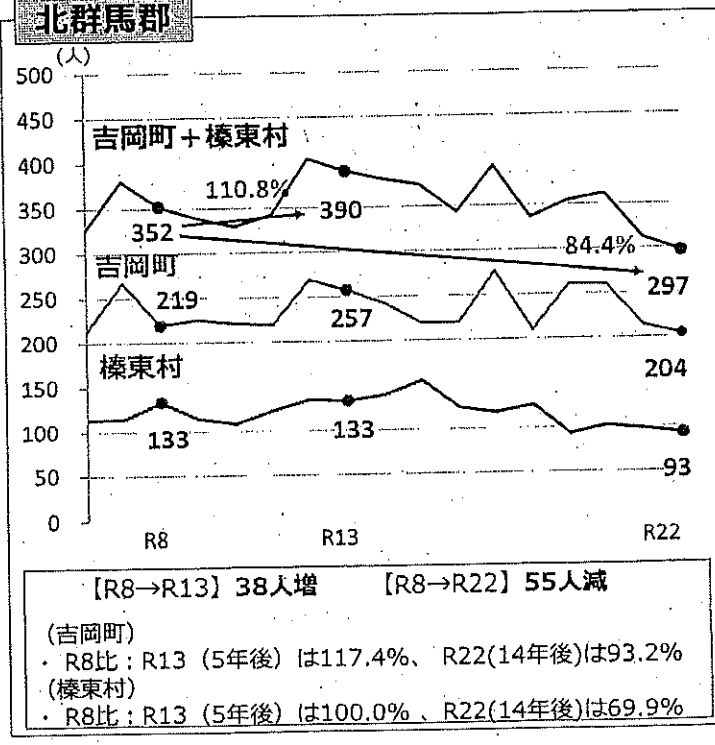
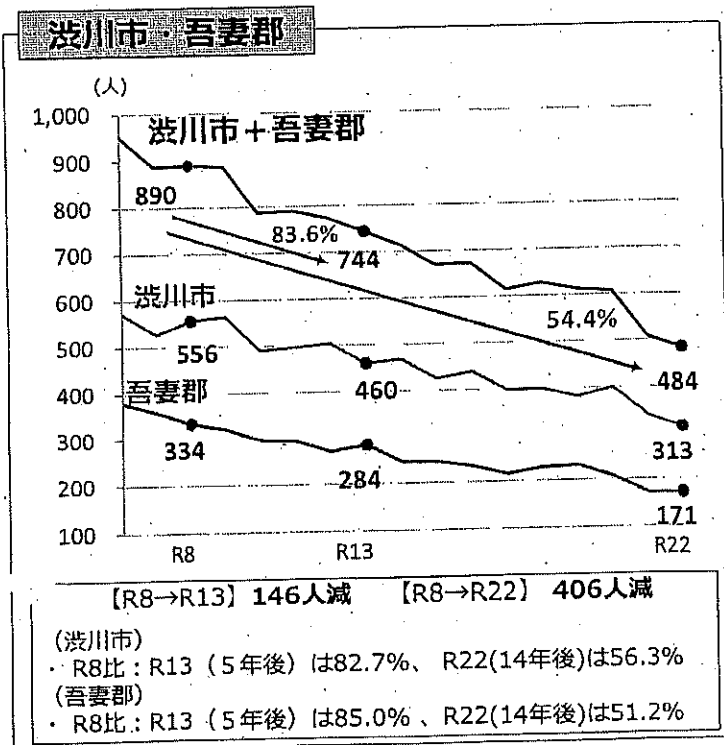
県内及び地元中学校等卒業見込者数の推移について

学校基本調査準拠



3-(2) 郡市別中学校等卒業見込者数の推移について

学校基本調査準拠



6

中学校卒業見込者数に伴うシミュレーションについて

中学校卒業見込者数

卒業年月	令和8年3月	令和13年3月	令和17年3月	令和22年3月
中学校卒業見込者数	1,242	1,134	1,008	781
増減(令和8年3月比)	-	-108	-234	-461

学級数及び学校数の見込み

高等学校名	学科等	令和8年	令和13年	令和22年
学校数		7校	7~4校	7~3校
渋川	普通科	4学級	25学級	20~13学級
渋川女子	普通科	5 "		
渋川青翠	総合学科	3 "		
渋川工業	工業系学科	4 "		
吾妻中央	普通科/農業系学科/福祉科	5 "		
長野原	普通科	2 " *		
嬭恋	普通科	2 " *		

* 1学級22人

6-(2)

中学校卒業見込者数にともなうシミュレーション

令和8年度 1学年定員

全日制課程

7校・25学級

渋川	普通科	4学級
渋川女子	普通科	5 "
渋川青翠	総合学科	3 "
渋川工業	工業系学科	4 "
吾妻中央	普通科/農業系学科/福祉科	5 "
長野原	普通科	2 " *
嬭恋	普通科	2 " *

平均学級数
3.6学級/1校

学校数を維持

* 1学級22人

令和22年度 シミュレーション

* 地区内の中学校卒業見込者数の推移R8比 [62.9%] を基に算出

7校・15.7学級

渋川	2.5学級
渋川女子	3.1 "
渋川青翠	1.9 "
渋川工業	2.5 "
吾妻中央	3.1 "
長野原	1.3 "
嬭恋	1.3 "

・ 1学年の平均学級数
2.2学級/1校

・ ほとんどの学校が3学級以下に

※ [第2期高校改革推進計画] 2 県立高校の再編整備 (1)適正規模
イ 学習の専門性の確保に加え、多様な部活動の保障や学校行事等の活力維持から、1学年当たり4~8学級を基本とします。